

がんの治療と暮らしフェア 2024

がんと診断されたら知っておきたいこと
— 納得の治療選択とよりよい生活のために —

報告書

2024年11月
NPO法人キャンサーリボonz

『がんの治療と暮らしフェア2024』概要

【開催日時】 2024年10月19日(土)

【テーマ】 がんと診断されたら、知っておきたいことー納得の治療選択とよりよい生活のために

【開催場所】 オンライン (zoomウェビナーにて配信) /相良病院

【主催】 NPO法人キャンサーリボンズ / 社会医療法人博愛会相良病院

【協力】 がん療養生活情報室 (がん療養.jp)

【実施内容】

◎全8セッションを配信

「**こころや人生を大切に**」「**納得して治療を選択するには**」「セルフケア」「**治療とともに始める緩和ケア**」「**がんと診断されたときからの意思決定**」のテーマで、専門家によるセミナーなどを展開いたしました。

◎web展示「暮らしお役立ちルーム」

がん治療時や治療後の生活に役立つグッズやアイデア、工夫を紹介するWEB展示コーナー。食事、医療用ウィッグ、ネイルケア、NPO法人キャンサーリボンズの情報ツール (がん医療情報の選び方、治療と仕事の両立支援ほか) などを紹介しています (2025年11月末まで)。

【セミナー共催】

株式会社スヴェンソン 株式会社明治安田総合研究所

【協賛】

(展示)

オイシックス・ラ・大地株式会社 キックマンこころダイニング株式会社 シーメンスヘルスケア株式会社 株式会社スヴェンソン
株式会社バリアンメディカルシステムズ ミリアド・ジェネティクス合同会社

(広告)

武田薬品工業株式会社 中外製薬株式会社 ミリアド・ジェネティクス株式会社

【協力】

a-jolie(アジョリー) 株式会社Tomopiiia ユコー株式会社

【オンライン事前参加登録人数】 376名

【当日参加人数】

(オンライン)

100名 (最小人数のセッション) ~ 220名 (最大人数のセッション)

(リアル)

延べ270名



『がんの治療と暮らしフェア2024』当日の様子

展示の様子



セミナーの様子



患者教室の様子



アピランス（外見）ケア企画
◆がんになっても素敵な自分に～
ヘアメイクアップショー

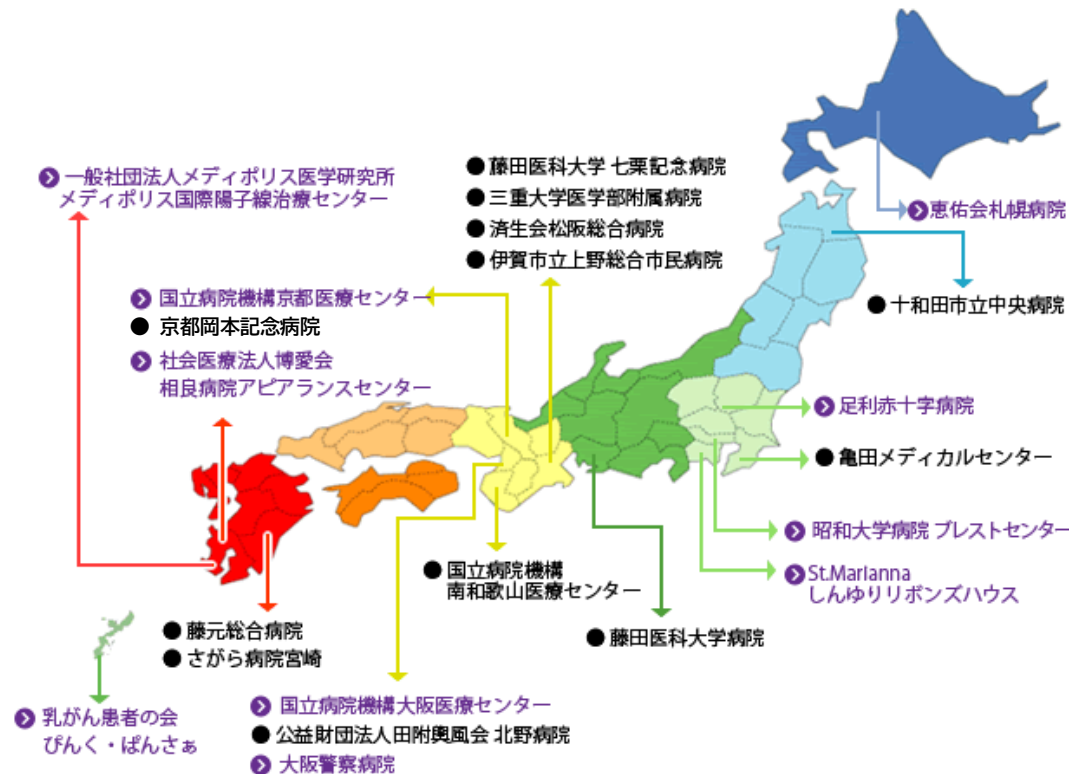


NPO法人キャンサーリボンズ

「がんの治療と生活をつなぐ」ことを目指して2008年に発足しました。がんサバイバー、がん領域の医師、看護師をはじめとした医療者、快適な暮らしの情報を発信する専門家、サポーター企業らがネットワークでつながり、活動しています。患者さんやご家族を支援する場、「リボンズハウス」は全国に広がっています。<https://www.ribbonz.jp/>

リボンズハウスネットワーク

社会医療法人恵佑会札幌病院 / 足利赤十字病院 / 昭和大学病院プレストセンター / 藤田医科大学病院 / 藤田医科大学七栗記念病院 / 三重大学医学部附属病院 / 社会福祉法人恩賜財団済生会松阪総合病院 / 伊賀市立上野総合市民病院 / 独立行政法人国立病院機構京都医療センター / 社会医療法人岡本病院(財団)京都岡本記念病院 / 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター / 医療法人警和会大阪警察病院 / 医療法人宮崎博愛会さがら病院宮崎 / 社会医療法人博愛会相良病院 / メディポリス国際陽子線治療センター / NPO乳がん患者の会びんく・ぱんさあ、ほか



※リボンズハウスの皆様には、本イベントでのご講演や、チラシ配布・告知など広報面においてご協力いただきました。

オンライン配信 参加費無料 事前申込制先着 1000名

がんの治療と暮らしフェア2024

がんと診断されたら知っておきたいこと
— 納得の治療選択とよりよい生活のために —

日時: 2024年 **10/19 (土)**
10:00~16:30

日本では毎年新たに約100万人の人ががんと診断されています。がんと診断された人、治療を始めた患者さんやご家族に向け、ぜひ知っていただきたい基本的な情報や一緒に考えたいテーマについてオンラインにてお届けします。全国からのご参加お待ちしています。同日、相良病院(鹿児島)の会場では、リアルイベントも開催しています。

共催: NPO法人キャンサーリボنز / 社会医療法人博愛会相良病院
協力: がん療養生活情報室(がん療養.jp)

中村清吾 NPO法人キャンサーリボنز理事長 社会医療法人博愛会相良病院院長
大野真司 昭和大学病院プレストセンター長 昭和大学がん臨床研究センター長

イベント概要

治療と暮らしに役立つ盛り沢山のプログラムをお届けします。

セミナー

治療と暮らしに役立つセミナーを開催いたします。

このがんを克服 納得して治療 暮らしを整える 活動と向き合う

がんの発症以来、がん治療中のよりよい生活の支えをたいして欲しいと活動してきました。特に大切にしている「このころのこと」をはじめ、多岐にわたる活動の中からエッセンスを挙げて、年に1回、がんの治療と暮らしフェアを開催しています。ぜひ少しでも多くの方のお役に立てれば幸いです。

岡山慶子 NPO法人キャンサーリボنز副理事長 (このプロジェクトリーダー)

暮らしお役立ちルーム

治療時や治療後に役立つアイテムやアイデア、工夫を紹介するWEB展示コーナー。食事、医療用ウィッグ、ネイルケア、治療と仕事の両立に関する情報や動画、お役立ちグッズを紹介いたします。

社宅共催
株式会社スプレンジ 株式会社明治安田総合研究所
編集 (編集・広告)
オキックス・ラウ 大粒株式会社
キョーマン ころろダイニング株式会社
シーメンヘルスケア株式会社 株式会社スプレンジ
富田薬品工業株式会社 中外製薬株式会社
株式会社リアンメディカルシステムズ
アリア・システムズ株式会社
協力
a-jolie(アジョリー) 株式会社 Tomopia ユー株式会社

お申込方法

事前申込は、右の二次元コードから

先着 1000名 10月17日(木)まで

※申し込み後、イベント開催日近くになりましたら、ご登録いただいたメールアドレスに送付メールをお送りいたします。Zoomウェブページによる配信です。

イベントに関するお問い合わせ先
e-mail: rlbonz-event@ellesnet.co.jp

「がんの治療と生活をつなぐ」を目標として2008年に発足しました。がんサイバiver、がん家族の医師、看護士をはじめとした医療者、快活な暮らしの情報を発信する専門家、パートナー企業らが協働しています。患者さんやご家族を支援する場、リボنزハウスは全国に広がっています。

リボنزハウス・ネットワーク

●社会医療法人恵光乳癌病院 ●聖路が十字病院 ●昭和大学病院プレストセンター ●静岡医科大学病院 ●徳田医科大学七草記念病院
●三重大学医学部附属病院 ●社会福祉法人 聖徳社会医療総合病院 ●伊賀市立総合病院 ●徳島大学病院 ●徳島大学附属病院
●国立行政法人国立病院機構京都医療センター ●社会医療法人四本病院(村田) 京都府立総合医療センター ●国立行政法人国立病院機構大阪医療センター
●社会医療法人大塚(いわさ)病院 ●社会医療法人徳島博愛会 ●社会医療法人博愛会相良病院 ●メディアが共催 岡山県がん治療センター
●NPOがん患者の会 ぐんらん ほか

プログラムの詳細は裏面をご覧ください

ちらし (リボنزハウス、がん診療連携拠点病院への設置・展開)

がんの治療と暮らしフェア2024

がんと診断されたら知っておきたいこと
— 納得の治療選択とよりよい生活のために —

事前申込はコチラから
先着 1000名
10月17日(木)メ切

プログラム チャンネル①

10:00から「ご挨拶」がはじまります ※プログラムや講師は変更になる場合があります

10:05~10:40 **納得の治療選択のための基礎知識 - 乳がん治療の今 -**
(35分) 味八木寿子さん: 社会医療法人博愛会 相良病院 腫瘍内科副部長

11:20~12:20 **がんと診断されたすべての人に伝えたい、こころのこと**
(60分) 清水研さん: がん研有明病院 腫瘍精神科部長
大野真司さん: 社会医療法人博愛会 相良病院院長
岡山慶子さん: NPO法人キャンサーリボنز 副理事長

13:00~14:00 **がん情報の迷宮へ納得して治療に立ち向かうために~**
(60分) 共催: 株式会社明治安田総合研究所
○がんの医療情報の活用方法とJAMTの活動紹介 久保田馨さん: 一般社団法人日本医療情報アシスト 理事長
○がん相談を受ける立場から~がん情報の活用方法~ 北見知美さん: 公益財団法人日本がん協会 がん相談支援室 マネージャー

プログラム チャンネル②

10:00から「ご挨拶」がはじまります

10:05~10:40 **納得の治療選択のための基礎知識 - 大腸がん治療の今 -**
(35分) 安井久晃さん: 神戸市立医療センター中央市民病院 腫瘍内科部長

10:40~11:15 **納得の治療選択のための基礎知識 - 肺がん治療の今 -**
(35分) 坪井正博さん: 国立がん研究センター東病棟 呼吸器外科長

13:00~13:50 **どうする?がんと診断されたときからの悩み~緩和ケアができること~**
(50分) 瀧川千鶴子さん: KKR札幌医療センター 副院長
山崎多賀子さん: NPO法人キャンサーリボنز 理事 乳がんサイバiver 美容ジャーナリスト

14:00~15:40 **治療とよりよい生活のためのセルフケア**
(25分+470分) ※各分野のプロフェッショナルが、ケアのポイントをお伝えします
○正しくできていますか?口腔ケア 下園香葉さん: 社会医療法人博愛会 相良病院 歯科衛生士
○治療中のかたを支える食事・栄養 今給黎寿代さん: 社会医療法人博愛会 相良病院 がん病態栄養専門管理栄養士
○継続が大切、スキンケア 有働みどりさん: 社会医療法人大塚(いわさ)病院 がん化学療法看護認定看護師
○生活にとりいれやすい運動・エクササイズ 澤和蘭さん: 社会医療法人博愛会 相良病院 理学療法士

15:50~16:30 **がんと診断されたときからの意志決定~治療やケアを医療者と共に考える~**
(40分) 江口恵子さん: 社会医療法人博愛会 相良病院 副院長
山崎多賀子さん: NPO法人キャンサーリボنز 理事 乳がんサイバiver 美容ジャーナリスト

同日、オンライン配信の他、相良病院(鹿児島市)の会場では、市民公開講座、患者教室、グッズの展示や試着・試食等のイベントも開催。お近くの方は是非、足をお運びください。詳細は右記のQRコードをご覧ください。

がんの治療と暮らしフェア特設サイトでは
プログラム・お役立ちルームをご覧ください。

がんの治療と暮らしフェア 検索

メディアの皆さま
オンラインイベント告知へのご協力をお願い

2024年9月吉日

2024年10月19日(土)開催
がんの治療と暮らしフェア 2024
がんと診断されたら知っておきたいこと
— 納得の治療選択とよりよい生活のために —
共催: NPO 法人キャンサーリボنز / 社会医療法人博愛会相良病院

毎年、新たにがんに罹患する人は約100万人。その方々にお伝えしたい基本的な情報をお届けします。

がんの診断は突然やってきます。多くの人は気持ちが混乱する中で、これからの治療のこと、がんと共にある生活のことを考え、時には選択し、継続していかなくてはなりません。そんなときに頼り所となる基本的な情報やこころの整え方、治療との付き合い方、一緒に考えたいテーマについてオンラインにてお届けいたします。

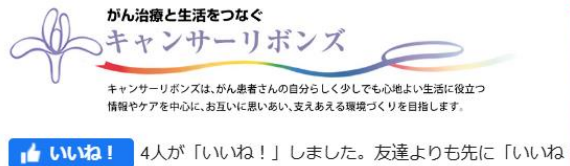
■治療と暮らしに役立つセミナーを4つのテーマで開催します。 「こころや人生を大切に」「納得して治療を選択するには」「からだを整えよう」「治療とともに始める緩和ケア」の4つのテーマでプログラムを構成しています。キャンサーリボنزの特徴である「こころ」のテーマ(ご自身・ご家族のこころのケア、意思決定など)も充実しています。(詳細は別紙のスケジュール)

■がん治療中の生活支援に取り組む企業からの情報発信を実施。 治療時や治療後に役立つアイテムやアイデア、工夫を紹介するWEB展示コーナーを展開。 食事、医療用ウィッグ、ネイルケア、治療と仕事の両立などに関する情報や動画、お役立ちグッズの紹介もご紹介します。

■がん患者さんやご家族など、1000名様にご参加いただけます。 当イベントは zoom ウェビナーによる配信です。 事前にホームページから、お申込みください。(10月17日(木)メ切/参加費無料) お申込みいただいた方には、申込時にいただいたメールアドレスに 視聴 URL を送付します。 【イベントに関するお問合せ先】 メール rlbonz-event@ellesnet.co.jp TEL 03-5565-1447(平日 10~17時)

【当リリースについてのお問合せ先】 NPO 法人キャンサーリボنز事務局・廣瀬瑞穂(rlbonz@ellesnet.co.jp/03-3546-6101) ※NPO 法人キャンサーリボنز(理事長: 中村清吾 昭和大学病院プレストセンター長 / 昭和大学臨床ゲノム研究所長)は、「がん治療と生活をつなぐ」をコンセプトに 2008 年に発足した患者支援団体。「がんの治療と暮らしフェア」は、2019 年までは医療機関や学会などと協働しリアルで開催、2020 年以降はオンラインで開催してきた。治療中の生活に役立つ様々なオリジナルコンテンツの開発も行う。

リリース



NPO法人がん治療と暮らしフェア サイト



日本では毎年新たに約100万人の人ががんと診断されています。がんと診断された人、治療を始めた患者さんやご家族に向け、ぜひ知っていただきたい基本的な情報やご一緒に考えたいテーマについてオンラインにてお届けします。全国からのご参加お待ちしております。



がんの治療と暮らし2023特設 サイト



がん暮らしフェアWeb広告

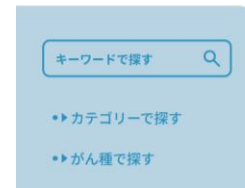


- からだのサポート
- こころのサポート
- 仕事のサポート
- 副作用の対処法
- 治療費のサポート
- 生活費のサポート



2024. 10. 07掲載 南日本新聞 「みなみのカレンダー」

10月15日(火)にKTS鹿児島テレビ「かごnew」でもイベント告知



がんの治療と暮らしフェア2024



がん療養.jp

相良病院 サイト



がんプラス ログイン 新規会員登録 QLIFE

がん種別記事 ニュース 治療の情報 (臨床試験) がん相談 イベント 患者NET

がんプラス > イベント > 【10/19開催】 がんの治療と暮らしフェア2024

【10/19開催】 がんの治療と暮らしフェア2024

LINE公式アカウント

動画でわかりやすく認知症を知るサイト

オンラインインタビュー あなたの

イベント概要	
日時	2024年10月19日(土) 10:00~16:30
場所	オンライン(Zoom)
イベント内容	<p>がんセンターリボンズは、がんの治療と生活をつなぐことを目指し、2008年から活動しているNPO法人です。「がんの治療と暮らしフェア2024」では、治療と暮らしに役立つ、医師やメディカルスタッフらによるセミナーをオンライン配信します。テーマは「こころや人生を大切に」「納得して治療を選択するには」「からだを整えよう」「治療とともにほめる緩和ケア」で、8本の配信を予定しています。</p> <p>鹿児島市の相良病院会場では、市民公開講座、患者教室、グッズの展示や試着・試食などのイベントも開催します。</p>
主催者	NPO法人がんセンターリボンズ、社会医療法人博愛会 相良病院
参加費	無料

がんプラス



沖縄がん教育サポートセンター OKINAWA CANCER EDUCATION SUPPORT CENTER

トップページ / 法人概要 / がん教育授業 / スタッフ紹介

がんの治療と暮らしフェア2024

2024年9月30日 / INFO

オンライン配信 参加費無料 事前申込制先着1000名

がんの治療と暮らしフェア2024

がんと診断されたら知っておきたいこと 納得の治療選択とよりよい生活のために

日時: 2024年 10/19(土) 10:00~16:30

日本では毎年新たに約100万人の人ががんと診断されています。がんを診断された人、治療を始めた患者さんやご家族に向け、ぜひ知っていただきたい基本的な情報やご一緒に考えたいテーマについてオンラインにてお届けします。全国からのご参加お待ちしております。

同日、相良病院(鹿児島県)の会場では、リアルイベントも開催しています。

共催: NPO法人がんセンターリボンズ / 社会医療法人博愛会相良病院
協力: がん療養生活情報室(がん療養.jp)

中村清吾 大野真司

イベント概要 治療と暮らしに役立つ盛沢山のプログラムをお届けします。

沖縄がん教育サポートセンター



オンコロ がんと・ひとと・つなぐ

がん種 ニュース 特集 治療 リサーチ イベント 体験談 患者会 辞典 お役立ち

がんの治療と暮らしフェア2024

イベント概要	
タイトル	がんの治療と暮らしフェア2024
日付	2024-10-19
会場	現地開催なし オンライン
主催・共催	NPO法人がんセンターリボンズ
URL	https://gan-kurashi.jp/
イベント概要	申込締切: 10月17日(木) / 事前申込制先着1000名
お問い合わせ	https://business.form-mailer.jp/fms/0e20732b2112572

イベントの到着

12/10 (土) event 血液がん知ってかナイト

2024/12/10 イベント 血液がん

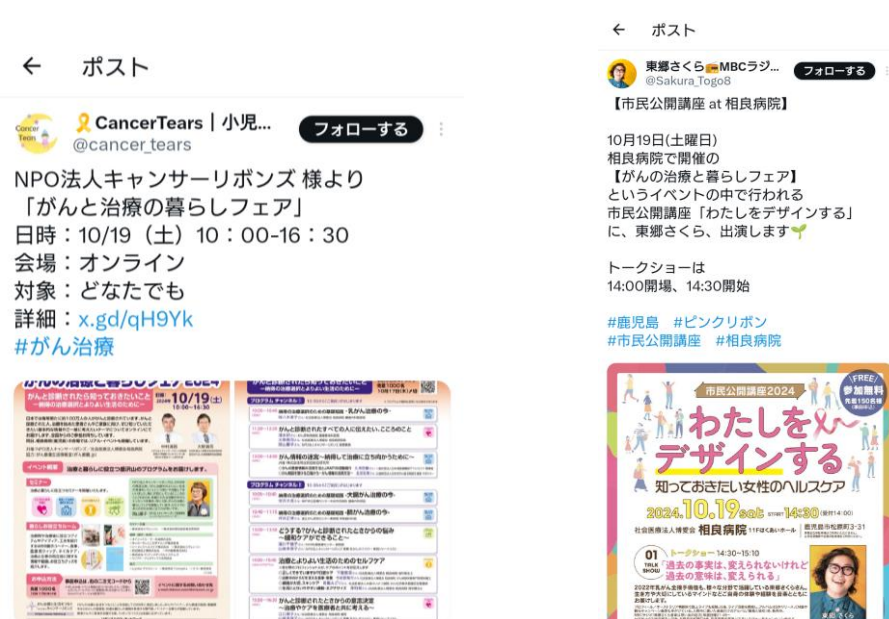
血液がん知ってかナイト12月「人生会議(緑服でもない話し合い)が必要なのわ」

11/30 (土) event 血液がんフォーラム2024

2024/11/30 イベント 血液がん

血液がんフォーラム2024

オンコロ サイト



← ポスト

Cancer Tears | 小児... @cancer_tears フォローする

NPO法人がんセンターリボンズ様より「がん治療の暮らしフェア」

日時: 10/19 (土) 10:00-16:30

会場: オンライン

対象: どなたでも

詳細: x.gd/qH9Yk

#がん治療

【市民公開講座 at 相良病院】

10月19日(土曜日) 相良病院で開催の【がんの治療と暮らしフェア】というイベントの中で行われる市民公開講座「わたしをデザインする」に、東郷さくら、出演します🍀

トークショーは 14:00開場、14:30開始

#鹿児島 #ピンクリボン #市民公開講座 #相良病院

わたしをデザインする 2024.10.19 at 相良病院

01 トークショー 14:30-15:10 過去の事実を、変えられないけれど 過去の事実を、変えよう

Cancer Tears Twitter

東郷さくらさん Twitter

モデルは乳がん体験者

ウィッグ&メイクで悩みカバー

10月のピンクリボン月間に合わせ、乳がん体験者による「ヘアメイクアップショー」が19日、鹿児島市の相良病院であった。患者や家族ら約50人を前に、治療中の女性3人が自分らしく装い、前向きに生きる姿を見せた。



ピンクリボン月間 鹿児島市でショー



ウィッグを着けてランウエーを歩く女性
＝鹿児島市の相良病院

同病院が、がん治療と生活を两不误活動をする東京のNPO法人「キャンサーリボンス」が主催する「がんの治療と暮らしフェア2024」の一環。脱毛や肌のかすみなど治療による外見の変化に対し、患者の苦痛を軽減するヘアアレンジ（外見）ケアをテーマに開いた。

2021〜23年に乳がんが分かった40〜50代女性がモデルとなり、シヨートからロングまで多彩な医療用ウィッグやメイクの工夫で悩みをカバーできることを紹介。3人が笑顔を振りまきながらランウエーを歩く姿が拍手が起った。

モデルを務めた相良市の別府喜代美さん(57)は、副作用で脱毛を経験。地毛が伸びた現在も、気分転換にウィッグを着けることがあるとし、「落ち込んだ時期もあつたけれど、体の状態に目をすませて一つ一つクリアしながら、1日1日を明るく暮らしていくことが大切」と話した。

がん診断後の心のケアを考える公開セミナーなどもあった。がん研有明病院腫瘍精神科の清水研部長らが「日々変わる患者さんの思いを理解しようとする姿勢が大切」などと話した。22年の県内の乳がん検診受診率は49.8%、がん種別統計によると、生存率は9割を超えるが、23年は県内で男女191人が亡くなっている。(入角里絵子)

【チャンネル1】

10:00～10:05ご挨拶

大野真司さん（社会医療法人博愛会相良病院 院長）

10:05～10:40（オンライン配信含む）

◆納得の治療選択のための基礎知識

－乳がん治療の今

味八木寿子さん（社会医療法人博愛会相良病院 腫瘍内科副部長）

10:40～11:00

◆乳がん治療中の食事と栄養摂取について

今給黎菊代さん（社会医療法人相良病院がん病態栄養専門管理栄養士）

11:20～12:20（オンライン配信含む）

◆がんと診断されたすべての人に伝えたい、こころのこと

清水研さん（がん研有明病院 腫瘍精神科部長）

大野真司さん（社会医療法人博愛会相良病院 院長）

岡山慶子さん（NPO法人キャンサーリボンズ 副理事長）

13:00～14:00（オンライン配信含む）

◆がん情報の迷宮～納得して治療に立ち向かうために～

共催：株式会社明治安田総合研究所

◇がん相談を受ける立場から～がん情報の活用方法～

北見知美さん（公益財団法人日本対がん協会相談支援支援室 マネジャー）

◇がん治療と暮らしをつなぐ情報：JAMTとは何か

久保田馨さん（一般社団法人日本癌医療翻訳アソシエイツ 理事長）

【リアル開催のみ】

14:30～15:30

社会医療法人博愛会相良病院 市民公開講座

◆わたしをデザインする 知っておきたい女性のヘルスケア

－過去の事実は、変えられないけど、過去の意味は、変えられる

東郷さくらさん

－乳がんセミナー

権藤なおみさん（社会医療法人博愛会相良病院乳腺・甲状腺外科医長、臨床研究センター副センター長）

15:30～16:30

アピアランス（外見）ケア企画

◆がんになっても素敵な自分に～ヘアメイクアップショー

共催：株式会社スヴェンソン

協力：a-jolie(アジョリー)

川野純子さん（社会医療法人博愛会相良病院乳腺甲状腺外科医長、サバイバーシップ支援センターセンター長）

山崎多賀子さん（NPO法人キャンサーリボンズ理事 乳がんサバイバー美容ジャーナリスト）

河津英子さん（株式会社スヴェンソンメディカルグループ 医療営業統括マネジャー）

モデル：乳がんサバイバー3名

【チャンネル2】

10:00～10:05ご挨拶

中村清吾さん(NPO法人キャンサーリボンズ理事長／昭和大学臨床
ゲノム研究所長／昭和大学病院ブレストセンター長)

10:05～10:40

◆納得の治療選択のための基礎知識

－大腸がん治療の今

安井久晃さん(神戸市立医療センター中央市民病院 腫瘍内科部長)

10:40～11:15

◆納得の治療選択のための基礎知識

－肺がん治療の今

坪井正博さん(国立がん研究センター東病院 呼吸器外科長)

13:00～13:50

◆どうする？がんと診断されたときからの悩み

～緩和ケアができること～

瀧川千鶴子さん(KKR札幌医療センター 副院長)

山崎多賀子さん(NPO法人キャンサーリボンズ 理事
乳がんサバイバー 美容ジャーナリスト)

14:00～15:40

◆治療とよりよい生活のためのセルフケア

※各分野のプロフェッショナルが、ケアのポイントをお伝え

◇正しくできていますか？口腔ケア

下園香菜さん(社会医療法人博愛会 相良病院 歯科衛生士)

◇治療中のからだを支える食事・栄養

今給黎菊代さん(社会医療法人博愛会相良病院
がん病態栄養専門管理栄養士)

◇継続が大切、スキンケア

有働みどりさん(社会医療法人大阪けいさつ病院
がん化学療法看護認定看護師)

◇生活にとりいれやすい運動・エクササイズ

澤和樹さん(社会医療法人博愛会 相良病院 理学療法士)

15:50～16:30

◇がんと診断されたときからの意思決定

～治療やケアを医療者と共に考える～

江口恵子さん(社会医療法人博愛会相良病院 顧問)

山崎多賀子さん(NPO法人キャンサーリボンズ理事
乳がんサバイバー 美容ジャーナリスト)

がん治療時や治療後の生活に役立つグッズやアイデア、工夫を紹介するWEB展示コーナー。栄養、食事、口腔ケア、スキンケア、医療用ウィッグ、爪のケア、NPO法人キャンサーリボンズの情報ツール（がん医療情報の選び方、治療と仕事の両立支援ほか）などを紹介

こころ・支えあい



① 有識者によるがん罹患者向け個別SNS対話支援サービス「Tomopia」

② 冊子『A compass for life with cancer -自分らしい人生と治療のために-』

③ 冊子『A compass for life with cancer -ご家族・大切な人がんと診断されたら-』



④ 朗読CD『あなたには、明日、生きる意味がある』



⑤ 書籍『患者の心を誰がみるのか』



⑥ CD『あなたが大切だから』

がん治療と仕事の両立



① リフレット『がんかつきあつ』(キャンサーリボンズ)

② シート『自分の状況を確認しましょう』(キャンサーリボンズ)

③ 冊子『「がんと働く」リワークノート』(キャンサーリボンズ)



④ シート『仕事と体調のチェックシート』(キャンサーリボンズ)

治療や暮らしにかかわる情報



① がん医療情報の「選び方・利用の手引き」

② がんの治療と暮らしのサポート実践ガイド

③ Webサイト「がん療養.jp」

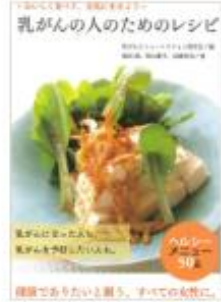
おいしく健康に食べる・栄養を補う



① サクサクしょうゆアーモンド
[キッコーマンこうごうダイニング株式会社]



② ヘルスケアOisix
[オイシックス・ラ・大地株式会社]



③ 『乳がんの人のためのレシピ』

外見をケアする・からだをサポートする



④ 医療用ウィッグ
[株式会社スヴェンソン]



⑤ プフレ頭皮ケアシリーズ
[株式会社スヴェンソン]



⑥ 爪にやさしいネイルケアシリーズ
[株式会社スヴェンソン]

ご参加者の感想・印象に残ったセミナーなど（オンライン参加者）

ためになりました

がんと闘っている患者さんと家族を支える講義で構成されていて励まされました

清水先生のプログラムの途中でフリーズしてしまい視聴できなくなってしまったことが残念でした

告知を受けて、受容する間もなく全摘手術をして今入院中です。これから治療方針が定まるのですが、今後どうしたら良いか?と不安だらけでしたが、今回のセミナー全て受けさせていただいて少しずつ【乳がん】について学ぶきっかけになった気がします。最後の江口先生の「自分の気持ちを医療者にぶっつけても良い」と、いうのはとても気持ちが楽になりましたが、果たして他の医療機関でもそう出来るのかなあ?とも疑問に思いました。そうあって欲しいです。

患者さんを中心に考えられていたため

最新のがん治療の保険対応も少しですがわかって安心しました。

治療中の食事について

心のケアについてのお話がとても良かった。

清水先生のお話がとても役に立ち、共感しました。多くの病院で十分な心のケアが受けられる様になって欲しいです。

乳がん治療の今

緩和ケア

ガンの治療に関する事を分かりやすく伝えていた

最新治療法やこころの付き合い方がわかった

新しい情報を得ることができた

治療の実際から生活まで他では聞けない幅広い内容であったため

がんで不安な人たちの気持ちがきけた。

講演は大変良かったのですが、実際には納得できるようなには難しいです。清水先生のお話が印象に残りました。

がん治療の最前線のこと、相談のこと、意思決定など、多岐にわたり聞くとことができて良かった。

知識を得るということはこれから起こることや治療に対し、自ずから向き合う材料となるから。

緩和ケアができることという内容で、具体的に話していただき勇気づけられました。

全て

専門分野についても、丁寧なパワポシート作りであったので理解に及んだ。※各人の作成したシートを資料として提示して欲しい。

大腸がん治療の今が大変参考になりました。

全体的な知識と実践を学べて満足です。

分かりやすい

大腸がんの薬物療法の全体図が理解できた。

「乳がん治療の今」は、簡潔にまとめられていた。「がんと診断されたすべての人に伝えたい、こころのこと」では、「レジリエンス」の用語使用は告知されて心的外傷からの回復の意味で使用していることが理解できた。

新しい情報を得ることができた。

感想・印象に残ったセミナーなど（オンライン参加者回答）

がんと診断後、ふとした時に涙が出てくることがあり、自分ではどうすればいいのか、わからなかったのですが、お話を聞いて、少し安心できました。
視聴したセミナー全てがそれぞれのためになる内容だった。
病気の治療のことが分かりやすかった
がんの最新の治療等が分かった。
日ごろ聞くことのない内容を専門的に聞くことができてよかったです。
全て聞くことができななかったが、意思決定支援関連
治療に関する情報が増えたことで不安が軽くなった。自分だけが闘っているのではないと思うと勇気が出ます。
時間、内容が良かった
大腸がんの治療法について
内容がしっかりとした薬物療法の話を知りやすくて講演いただいた印象です。あっという間に時間がたった印象で勉強になりました。
基本的な事柄がわかりやすくまとめられていてよかったです。
大腸がんの診断・治療に興味があったので
内容や時間配分（大腸がん治療）
乳がんセミナー 診察では聞けない部分を詳しく学ぶことができた
自分が何も準備なくがん治療に入ったので、改めて心構えなどを確認できた。
ひとつひとつが勉強になる。上から目線じゃない
乳がんセミナー 診察では聞けない部分を詳しく学ぶことができた
「がんの医療情報の活用方法とJAMTの活動紹介」が参考になったので、良かったからです。
現在のがん治療について知ることができたので、良かった
シフトのため、一部だけの試聴であったので他のプログラムも聞きたかったと思いました。口腔ケアは具体的なケアの仕方がわかり、患者さまやご家族へお伝えできる内容でした。意思決定では、検診を受けるかどうかから始まっていると聞き、確かにそこからであると再認識することができました。また、様々な場面で意思決定支援をすることが大切だと思いました。大変勉強になり、ありがとうございました。
納得の治療選択のための基礎知識 - 大腸がん治療の今 - 肺がん治療の今、新しい治療方法等が知れたこと、選択肢が増えたこと。
現場な先生からのリアルな意見を多数聴けたこと
色々な視点からのお話を聞くことができてとても勉強になりました。
治療選択のための基礎知識として、現在ではいろいろな治療があること、治療を進めながら外科治療も検討できること、セカンドオピニオンは受けるべきだと感じたこと、気持ちが後ろ向きになった時に頼れる、あるいは相談できる場所があることがわかり、とても有意義な講演会でした。べつの研修と重なり全てを聴講できなかったことがとても残念でした。お忙しい中、本当にありがとうございました。
最新の治療のほか、サバイバーのケア、特にセルフケアが参考になりました。
大腸がん肺がんの知見がよく深まった
聞き逃したところもあった為ついていけないところがあった「納得の治療選択のための基礎知識 乳がん治療の今」が印象に残った
貴重な機会に参加させていただきありがとうございました。
がんと診断されたすべての人に伝えたい、こころのこと
印象に残ったものはなし
10月は子供の行事や子供の進路に関するオンラインセミナーと被りまくり聞きたかったけどほとんど聞けませんでした。そしてバタバタしてたのでチャンネル2個あったのに気づかずでした。すみません。
時間的な都合で、聞きたかったものを聞けず残念でした。筋トレは覚えきれず、オンデマンドでまた学びたいと思います。
がんどころのことを視聴中に急用が入り外出してしまい全体的に見れなかった。
「がんと診断されたときからの意思決定」

セミナー・患者教室・ブースのご感想、ご意見、ご要望をお聞かせください（会場参加者回答）

・大変わかりやすく勉強になりました。
・とても勉強になりました。
・大変ためになりました。
・参加して、いい体験ができました。
・貴重な体験談や情報をありがとうございました。
・突然、たまたまでしたが、参加してよかったです。感動しました。
・初めてでもっとこういうセミナーで勉強したいと思いました。満足できるように。
・先日、診察のときにチラシをいただいて参加しました。入院中に手作りパッドを購入し、作り方を知りたいと思っていたら、教室があることを知り、参加しました。とても楽しく参考になりました。
・2016に乳がんになりました。お話が聴けてたいへんよかったです。私は元気です。ありがとうございました。追伸 あと2年間は検診（3ヶ月）に伺います。
・治療を始めたばかりです。少しずつ知識を深めたり気持ちの持ち方が作れるようになってきましたが、本日のセミナーで初めて知ること、改めて理解できたことが多くありました。また前向きな明るい気分にもなりました。何回聴いても自分のためになる内容だと思っています。
・心が少し前向きになれたように感じました。たくさん学ばせていただきました。申込は迷ったのですが、勇気を出して参加させていただき感謝しています。貴重な機会をご提供していただき、ありがとうございました。
・沈みがちな気分がとても明るくなりました。とても元気な気分になりました。ありがとうございました。
・貴重なお話ありがとうございました。途中、個人的に相談にのってくださって、気持ちの整理ができました。具合が悪くなり、部屋を準備してくださってありがたかったです。
・今日はたくさん学ばせていただき、ありがとうございました。東郷さくらの講演、すごくよかったです。歌が聴けてよかったです。
・東郷さくらの講演会が良かったです。元気が出ました。
・来年は私も元気に笑って過ごす。乳がんになる前よりも輝く!!
・自分のその時々を大切にすることって素晴らしいなと思いました。ありがとうございました。
・明るさが大事と思いました。がんが消えそうな気がする（自然治癒）
・今回お話を聞いて、本当によかったです。皆さんのお言葉が胸にしみました。共感ばかりです。皆さんにならって明るくがんばります。スタッフの方にも優しく接していただきました。ありがとうございました。
・高齢になっても乳がんになるということをお聞きし、検診は大事だなと思った。最後ファッションショーも素晴らしかったです。
・今、入院中、どこも行けずでしたが、素敵なイベントがあり、とても楽しかったです。ファッションショーに元気をもらいました。パンも買ったのでおやつに食べます。ありがとうございました！
・とても素敵なイベントに参加させて頂き、ありがとうございました。乳がんのこと、アピアランスケアのこと、まずは知ること、伝えることが大切だと感じました。最後のショーもとっても素晴らしかったです！
・ハアショーありがたかったです。最後のショーが明るく最高。
・女性の女性による女性のためのイベント。がんを超えたイベントになっていました。スバラシイ！
・本日のイベントで多くのことを感じましたが、母親がウィッグショーやランウェイを歩く姿に感動しました。2年前までは思いもしなかったことが、本日見れてよかった。
・今日はたくさん学ばせていただき、ありがとうございました。東郷さくらの講演、すごくよかったです。歌が聴けてよかったです。
・東郷さくらの講演会が良かったです。元気が出ました。
・来年は私も元気に笑って過ごす。乳がんになる前よりも輝く!!
・自分のその時々を大切にすることって素晴らしいなと思いました。ありがとうございました。
・明るさが大事と思いました。がんが消えそうな気がする（自然治癒）
・今回お話を聞いて、本当によかったです。皆さんのお言葉が胸にしみました。共感ばかりです。皆さんにならって明るくがんばります。スタッフの方にも優しく接していただきました。ありがとうございました。
・高齢になっても乳がんになるということをお聞きし、検診は大事だなと思った。最後ファッションショーも素晴らしかったです。

NPO法人キャンサーリボンスや今回の講師へのメッセージ、今後のイベントで取り上げてほしい内容（オンライン参加者回答）

ACPIについて 患者からの思い

あとで復習する際に役立つ為、資料をご提示いただけると幸いです。

ありがとうございました

オンラインでしたが、全講演が聞けると良かったなと思いました。食事のことが聞きたかったです。

オンラインで視聴でき大変ありがたいです。

オンラインで視聴でき大変ありがたいです。

お忙しい中の公演企画、感謝しかありません。今後はがん予防や早期発見のために自分ができることなど、未病についてお伺いしたいです。また、遺伝子レベルでは様々なリスクファクター等が分かる時代になってきました。そのあたりのお話もお伺いしたいです。

ガン患者さんにもっとこの活動を知らせてあげたいが、チラシ等自分の働いている病院にない。

コマ数が多すぎる⇒突っ込み不足⇒悩める患者には不足

またZoomがありましたら、参加させていただきます。

もっと当事者の方のお話を聞きたいです。

わかりやすかったですありがとうございました

開催の回数が増えることを期待します

希少がんについて

貴重な講演を無料、オンデマンド配信をしてくださることに感謝します。学術的な発表ではなく一患者に向けた理解しやすい内容がとても良いです

経過観察後に再発したがん治療について、気を付けること、治療方法、セルフケア等

継続開催をお願いします

現地だけでなくオンラインで発信していただけることに感謝いたします。

今回のような取り組みは患者にとって心強いものです。ありがとうございました。

今回取り上げられたがん以外の治療についてのセミナーが見たいです。

子宮頸がんについて

事例検討、ケア会議、人生会議、それぞれのロープレなど。

治療費用について

自分が乳がんになるまでこのようなセミナーがあるの知りませんでした。健診も10年近くしていませんでした。自分が今回乳がんになって、入院してこんなに乳がん患者がいることに驚きました健康だと思ってる人に【がん検診】を呼びかけるだけでは自分ごととして受け止められないので、乳がんの症状のチェックリストをもっと多くの人が目に留まるようにして欲しいです。関心が持てるようなセミナーをどんどんして欲しいです。

身寄りのないおひとり様が増えており、先生のお話を独りで聴いたり、家族の励ましがなく生きる気力を失っているケースが増えていると思います。心構えや支援などについて知りたいです。

清水研先生の1人講演を視聴したかったです。先生の本を読み、YouTubeで見ながら、全体を要約したみたいな講演の方が良いように感じました。3人での話ではなく。

清水研先生のセミナーは少ししか視聴できませんでしたが勉強になりました。また、後日オンデマンド視聴が出来るとお知らせがあり助かりました。

乳がん 再建の情報がなかなか見当たらず、体験談も含め、知りたいです。（おなか、背中、インプラントとある中で、なぜその方式を選んだのか？ 再建後、なぜ壊死は起こり、どのような経過を辿るのか

病状や状態もいろいろあると思うので難しいと思いますが、より具体的な症例も含めて教えていただくとより嬉しいかなと思います。

毎年楽しみにしております。最新の治療、ゲノム療法についてまた新しい情報があればお願いしたいです。